



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW 「エヴァ」を精神科医の研究者が分析 その魅力とは

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：川原俊明)は6月に大学公式HPに特設サイト「OTEMON VIEW(オウテモンビュー)」を開設しました。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

サイトは追手門学院オリジナル記事と他メディアに掲載された関連記事の2つで構成。

本学のような文系学部中心の大学としては珍しい取組で改善を重ね充実していきます。



OTEMON VIEW トップページ

ニュースを教育・研究の視点から

TVやネットで旧作の再放送が行われ、公開が待たれる「シン・エヴァンゲリオン新劇場版」。シリーズ前作の2012年にはヒット要因を考察し(2012年12月5日付朝日新聞掲載)、今回、改めて登場人物と作品の魅力を現役の精神科医かつ研究者として鋭く迫る、溝部宏二心理学部教授の分析です。

(以下は主なポイント)

診療現場からの「エヴァ」研究

- 診療現場で遭遇する「エヴァ」ファン
- 「エヴァ」は「『わかもの』と青年期の発達課題の克服過程」
- 登場人物を専門的見地から「診断」すると

なぜ若者に受け入れられるのか

- 登場人物に共感する悩める若者たち
- アイデンティティ模索の中の回避
- 登場人物と悩める若者との共通点とは
- 主人公への期待と作品のテーマ

詳しくは記事本体をぜひご覧ください。

記事：<https://newsmedia.otemon.ac.jp/902/>



「エヴァ」を「『わかもの』と青年期の発達課題の克服過程」と分析する溝部教授

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・仲西